

『春のクリーンアップキャンペーン！』

毎年、春と秋の年2回実施されている『クリーンアップキャンペーン』の第一弾が5月11日(日)、益丸海岸で実施され、町内外から約60人の参加がありました。

これは、単にゴミを拾うだけでなく、散乱するゴミの量や種類などの調査を行い、発生原因を研究し、ゴミを元から絶とうというものです。

集まったゴミは、軽トラック2台分にも達し、特に目立ったゴミは、ペットボトルや空き缶、プラスチックの破片などでした。中には、海外から流れ着いたゴミもあり、参加者を驚かせる場面もありました。



『新規就農者に就農奨励金を交付』

5月8日(木)、大崎町役場応接室で新規就農者を対象とした『就農奨励金ならびに認定証交付式』が行われました。

大崎町では、町内の農業を担う有能な人材を育成・確保するために、新規就農者などの就農促進や定着化、高度な経営能力と農業技術の習得を目的とした『大崎町新規就農者支援事業』を行っています。

詳しくは、大崎町役場農林振興課へお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

役場農林振興課 営農推進室
Tel.099-476-1111 (内線152)

『これは凄い！ウナギの放流！』

日本一のウナギの生産量を誇る大崎町では、38年前からウナギの放流を行っている。

5月15日(木)、菱田川と田原川の両河口にて「ウナギの放流」が行われた。実施したのは大崎町内水面種苗採捕、有明町シラスウナギ種苗採捕の両組合と、鹿児島鰻(株)の三者。

およそ3,000匹、約1トンものウナギは、波うちぎわに放流されると大海原へクネクネと泳いでいった。初めてウナギが海を泳ぐ姿を目のあたりにして驚いた。そこで初めてウナギが回遊魚ということも教わった。私にとって衝撃の一日となったことは言うまでもない。

